



編集 SEF 事務局
 連絡先 03-3669-0499
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「13 期を迎えて」

理事長 新家 彦司

シニアエキスパートフォーラム(SEF)が本年4月をもって第 13 期をスタートする事が出来ましたのは、会員の皆様の積極的な活動の賜物と心より感謝いたしております。

昨 12 期に実施された北陸科学技術大学院大学アンケート調査の結果、SEF は企業 OB 集団の NPO として過去 11 年間の実績は成功事例と誇示出来る評価を得ました。

又、12 期の「研修・研究事業部会の強化を図り、業務支援事業部会とのバランスの取れた組織を実現させ、より良い人間社会の実現に努力する」という SEF の目標も徐々に実現しつつあります。

13 期は会員の高齢化問題・研修研究事業部会への資金援助・活動費支給対象の拡大等々も検討していきたいと思っておりますので、会員各位の協力の程、よろしくお願いたします。

2 月度 (第 129 回) 理事会より (2 月 26 日)

1. 消費税増税に対する対応について→一部継続審議	6. 会員種別変更の件→審議・承認
2. 広義の事業活動に対する日当支給→審議・一部承認	7. 賛助会員入会申し込みの件→審議・承認
3. 康宏商事との契約の件→審議・承認	8. 意見交換会報告の件→次回報告
4. 新カタログ運用の件→審議・承認	9. 平成 26 年 2 月度会計報告→次回報告
5. 正会員申込みの件→審議・承認	10. 年度末会計処理について→報告・了承
	11. 第 13 期予算案の作成の件→報告・了承

事業報告 「事務局」報告

事務局長 丹治直昭

4 月 1 日は正月程では無いにしろ、心改まる思いがします。そして、記念すべき第 100 号の「SEF たより」を本日発行する事が出来ました。先ずは、これまでの SEF の活動を支えて下さった会員の皆様と共に喜びたいと思います。

さて、今月より SEF は第 13 期が始まります。昨 12 期は、対前年度比増収となりました。世の中が少しずつ活性化し出した事と、会員の皆さんの活動が上手く結集出来た結果だと思えます。今期は、社会保障の充実を目的とした 17 年ぶりの消費税の増税と共にスタートとなりました。政府は、その反動による景気減速が起こらない様に、色々対策を打っていると聞いています。その結果としての継続的な景気上昇を期待したいと思えます。そして、SEF も個々の会員が現役時代に積み重ねてきた経験を生かし、益々社会への貢献力を強めて行きたいと考えます。事務局としては、大した力はありませんが、可能な限りのバックアップを図って行きます。

先ずは、6 月に控えた会員総会に向けて、前期決算の整理、今期事業計画と予算の策定。恒例の作業ではありますが、事業部門の皆さんと協力し合い、進めて行きます。会員の皆様の、更なるご協力とご理解をお願い致します。

SEF サロン 第 81 回 報告/第 82 回 案内

担当理事 白崎善宏

篠崎氏の長年米国に滞在されたご経験を踏まえ、戦後の日本の野球、そして大リーグの歴史中での数々の興味深いエピソードのお話がありました。日本で使用されている野球用語は和製カタカナ英語が多く、米国で使用されている用語とはかなり異なること。また受験英語とは違って、例えば **Outdrink** のような現実の場面に即した英語をビジネスにも使えること等のお話がありました。ご講演後も当日の話題にふさわしい和やか会話が続きしました。

《 第 82 回案内 》 日時:2014 年 5 月 28 日(水) 18 時 場所:青学会館内・レストラン「フィリア」
 講師:長嶺純吉氏 元三井物産(木下産商) 演題:未定・中東・北アフリカのお話を予定

1 月度会員動向

会員入退会 正会員入退会 1 名入会(山崎氏) 準会員入退会 2 名正会員より移動(上條氏、山本氏) 賛助会員 1 社入会(康宏商事殿)	4 月 1 日現在の会員数 正会員-27 名 準会員-34 名 賛助会員-3 社
---	--